

授業科目名	消化器疾患、アレルギー、膠原病	担当者	北村 陽介
単位	—		
時間数	12時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の到達目標	消化器疾患、アレルギー、膠原病とその症状、病態生理、検査と治療について学ぶ。		
授業の概要	解剖生理の知識をもとに、消化器疾患、アレルギー、膠原病とその症状、病態生理、検査と治療の理解について基礎的知識を学ぶ。		
授業計画	<p><消化器疾患></p> <ol style="list-style-type: none"> 1.消化器のしくみとはたらき 2.症状とその病態生理 3.おもな検査 4.消化管に作用する薬物 5.おもな疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・口腔・食堂の疾患 ・胃・十二指腸の疾患 ・腸・腹膜の疾患 ・肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓の疾患 ・急性腹症 ・腹部外傷 <p><アレルギー・膠原病></p> <ol style="list-style-type: none"> 1.免疫系のしくみとはたらき 2.症状とその病態生理 3.おもな疾患 <ul style="list-style-type: none"> ・アナフィラキシー ・薬物アレルギー ・食物アレルギー ・関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、全身性強皮症、多発性筋炎、結節性多発動脈炎、膠原病近縁疾患(シェーグレン症候群、ベーチェット病) 		
テキスト	新看護学9 成人看護[1] 医学書院、新看護学11 成人看護[3] 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		